

「ADSLモデム-SV」フレッツ・コミュニケーション設定方法

ADSLモデム-SV のPPPoE マルチセッション接続機能を使ってインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用する場合の設定方法について、説明します。



【ご利用までの流れ】

パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

ADSLモデム-SV の設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

フレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

< (1) 設定画面を起動する >

設定画面の立ち上げ方については、恐れ入りますが、ADSLモデム-SV 取扱説明書(3-1)をご参照ください。

Webブラウザを起動してください。
Webブラウザのアドレス欄に、「http://192.168.1.1/」を入力し、「Enter」キーを押してください。
ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。

「ユーザー名」「パスワード」を入力する。
(初期の状態では以下のとおり入力してください。)

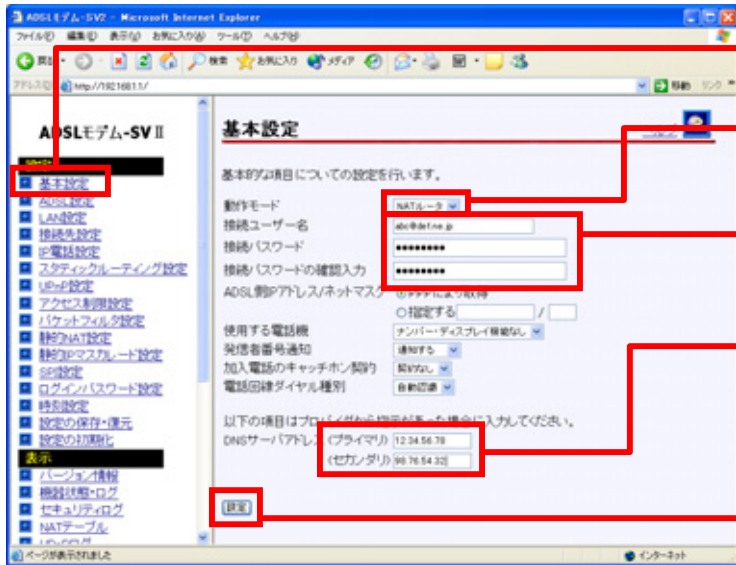
ユーザー名: user
パスワード: user

「ユーザー名」「パスワード」についてはセキュリティの観点から変更してご利用になることをお勧めします。
変更方法は取扱説明書(詳細編)3-3-1を参照ください。

入力後、「OK」をクリックする。

設定画面(2)では、お客様がご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)の設定をします。
ISPからのご案内(ISPの設定情報等が記載されているもの)をご用意ください。

< (2) メインセッション(ISP)の設定を行う >



左のメニューで「基本設定」をクリックする。

「動作モード」の▼をクリックして「NATルータ」を選択する。

「接続ユーザー名」「接続パスワード」にご契約のISPより案内された情報を入力する。

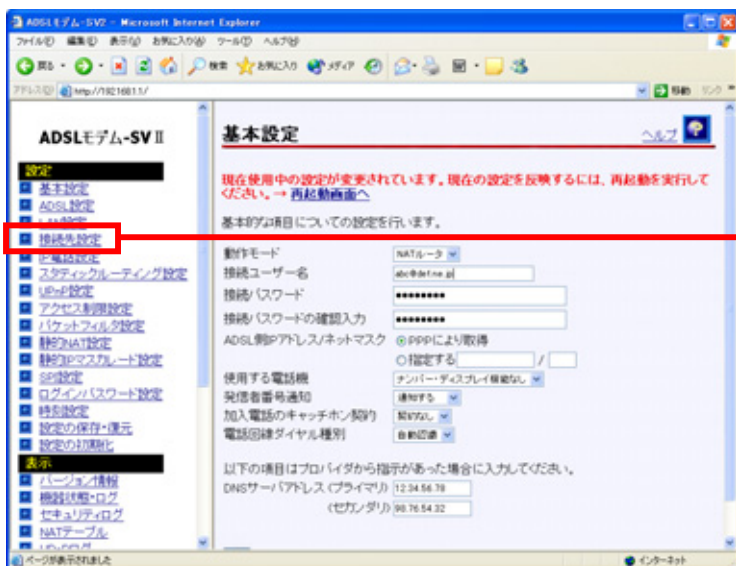
ご契約のISPよりDNSの指定がある場合は「DNSサーバアドレス(プライマリ)」「DNSサーバアドレス(セカンダリ)」に、ISPより案内されたIPアドレスを入力する。

「設定」をクリックする。

設定画面(3)では、フレッツ・コミュニケーションの設定をします。

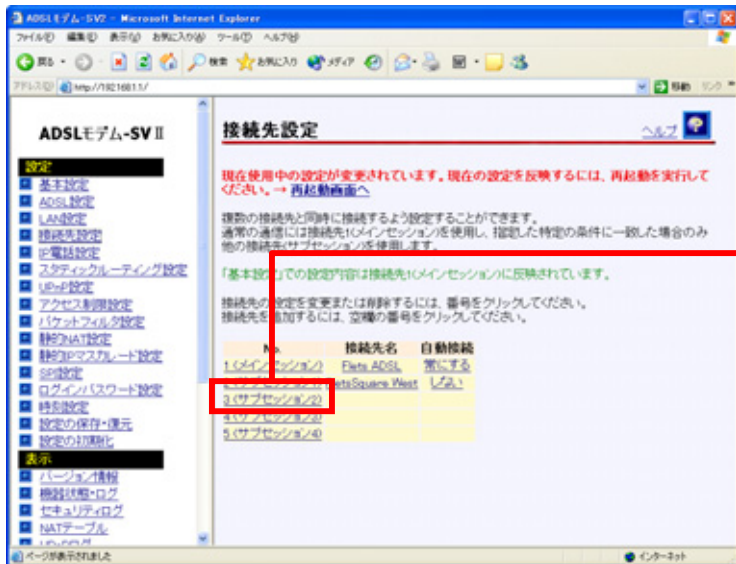
NTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションのお申込内容のご案内」をご用意ください。

< (3)-1 サブセッション(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >



「設定変更後の再起動」画面が表示されますが、ここでは再起動せずに画面左のメニューの「接続先設定」をクリックします。

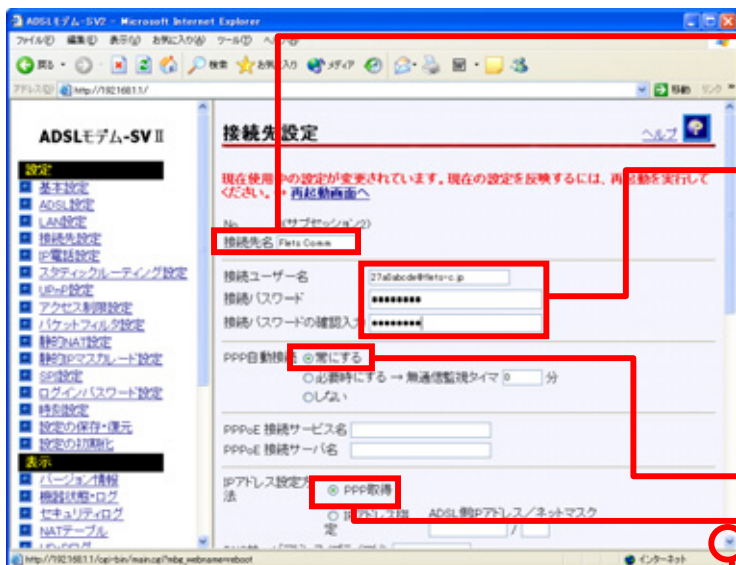
< (3)-2 サブセッション(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >



「接続先設定」の「3(サブセッション2)」をクリックする。

3(サブセッション2)以外のNo.2~5のいずれかにもサブセッションを設定できます。本商品は出荷当初から、No.2に「フレッツ・スクウェア」の設定がされています。

< (3)-3 サブセッション(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >



「接続先名」は任意に変更できます。「FC」等に変更すると識別しやすくなります。ここでは「Flets Comm」とします。

登録できる文字数は、半角英数字16文字までです。

「接続ユーザー名」「接続パスワード」にNTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照して入力する。

接続先ユーザー名: “認証ID(9桁)” +
@flets-c.jp
接続パスワード: “認証パスワード”

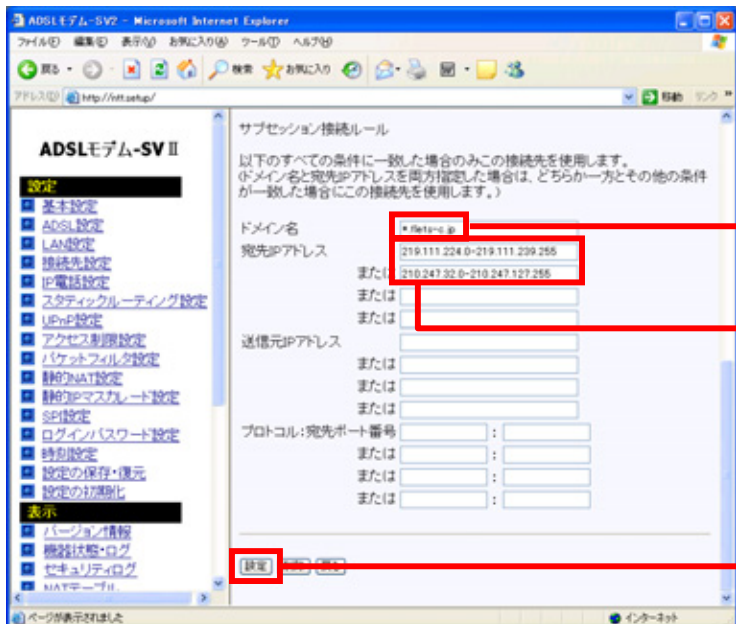
(例) 27a0abcde@flets-c.jp

「PPP自動接続」の「常にする」を選択する。

「IPアドレス設定方法」の「PPP取得」を選択する。

画面右下の▼をクリックして、画面下の「サブセッション接続ルール」を表示する。

< (3)-4 サブセッション(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >

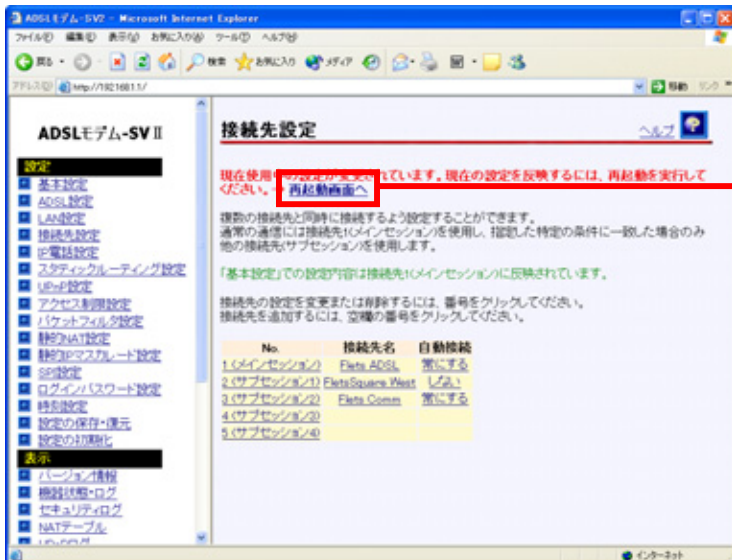


「ドメイン名」に「*.flets-c.jp」を入力する。

「宛先IPアドレス」に「219.111.224.0-219.111.239.255」と「210.247.32.0-210.247.127.255」を入力する。

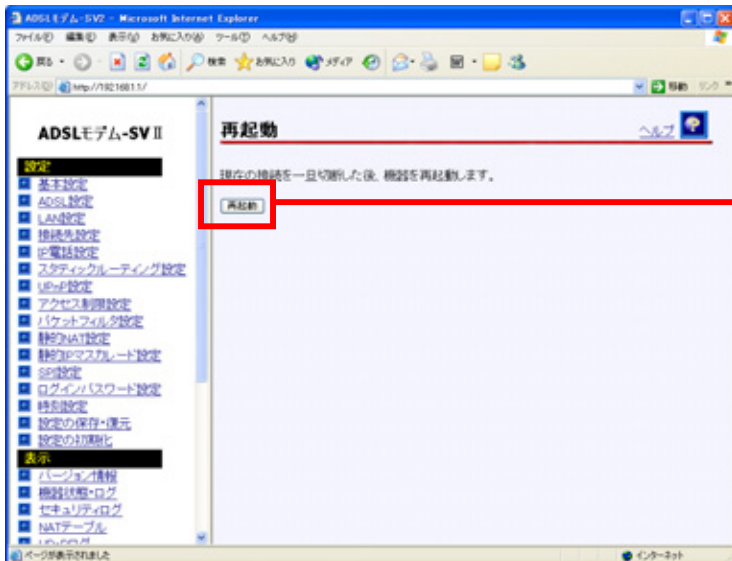
「設定」をクリックする。

< (4)-1 設定内容を保存する >



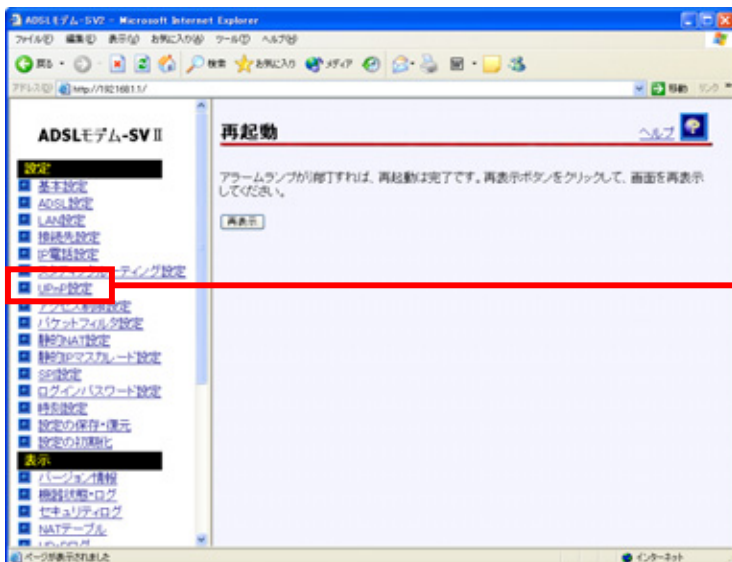
「接続先設定」の画面に戻って「再起動画面へ」をクリックする。

< (4)-2 設定内容を保存する >



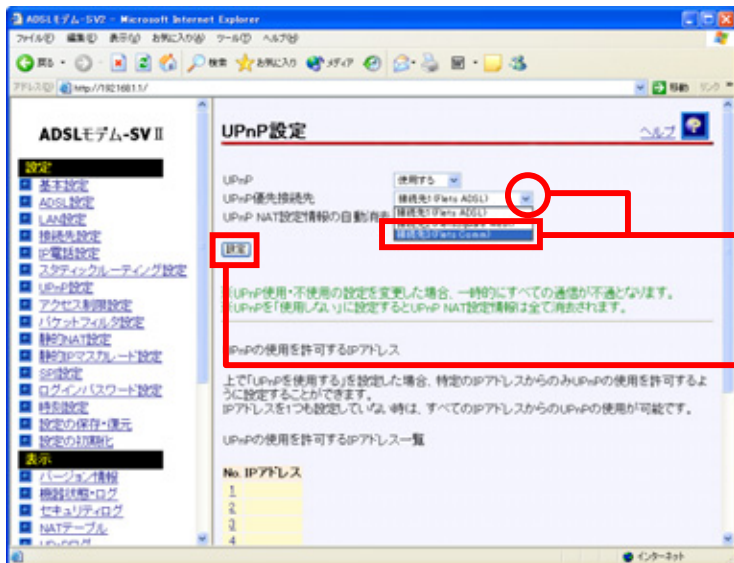
「再起動」をクリックしてADSLモデム-SVを再起動する。

< (5)-1 UPnPの設定を行う >



前面のアラームランプ(赤色)が消えて再起動が完了したことを確認後、画面左側メニューの「UPnP設定」をクリックする。

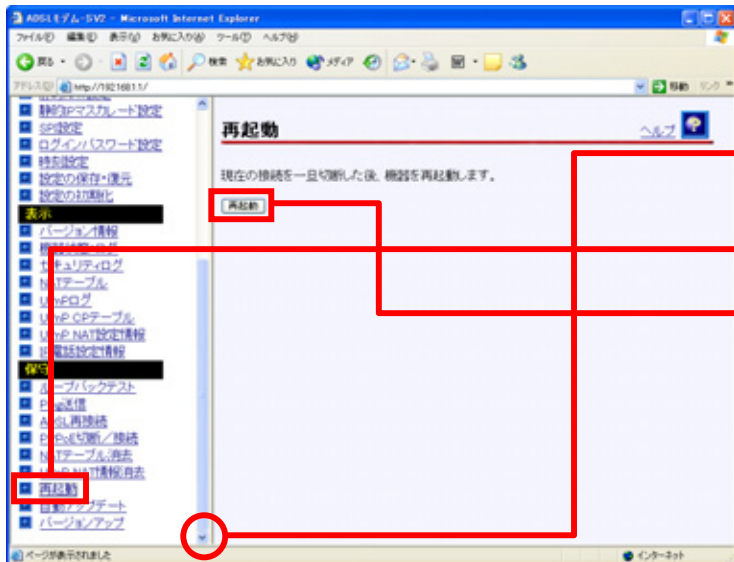
< (5)-2 UPnPの設定を行う >



「UPnP優先接続先」の☑をクリックして、「接続先3(Flets Comm)」を選択する。

「設定」をクリックする。

< (6) 再起動を行う >



画面左側メニューの☑をクリックして、下の画面を表示させる。

画面左側メニューの「再起動」をクリックする。

「再起動」をクリックして、ADSLモデム-SVを再起動する。

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。

パソコンから「フレッツ・コミュニケーションツール」を起動してお使いください。フレッツ・コミュニケーションツールの設定方法については、フレッツ・コミュニケーションの取扱説明書をご確認ください。